

令和6年11月13日（水）、次のとおり定例会議等を開催した。

1 審議・報告内容

(1) 監督上の措置事案概要（令和6年7月～9月末）

齋藤監察官室長から、監督上の措置事案概要（令和6年7月～9月末）について報告を受けた。

中田委員から「再発防止には、健康管理といった別な視点からの指導も役立つのではないかと。自分のためになることだと理解してもらえるような教育の推進にも配意願いたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「職員個人の資質という問題で片付けることなく、組織全体の問題として、引締めを図っていただきたい。」旨の発言があった。

(2) 令和6年度児童相談所と警察との担当者ブロック会議の実施結果

山内生活安全課長から、令和6年度児童相談所と警察との担当者ブロック会議の実施結果について報告を受けた。

中田委員から「小児科においても、子供に不自然な怪我があれば児相通告を行っているが、児相が単体で全ての家庭に入り込むのは難しいと思う。警察によるサポート、協力関係の更なる深化に努めていただきたい。」旨の発言があった。

堀田委員から「児相では、個人情報や技術的な問題から、訪問しても子供に会わせてもらえないといったケースもあるのではないかと。行政が関わっていながら助けられなかったというケースを発生させないためにも、しっかりと連携し、適切な対応をお願いしたい。」旨の発言があった。

齋藤委員長から「児相との連携は非常に大切であり、当方面においては、連携が非常に上手くいっていると認識している。医療関係との連携も含め、今後も万全な対応をお願いしたい。」旨の発言があった。

(3) 函館方面緊急配備訓練の実施

馬場地域課長から、函館方面緊急配備訓練の実施について報告を受けた。

堀田委員から「完全なブラインド方式のため、臨場感ある訓練になると思うので、事故がないよう十分に注意し、頑張ってください。」旨の発言があった。

(4) 職務質問技能指導員の活躍

馬場地域課長から、職務質問技能指導員の活躍について報告を受けた。

堀田委員から「非番日であっても、地域の安全のために警戒してくれる警察官がいることを知り、心強く感じた。」旨の発言があった。

(5) ヒグマの生態及び被害防止

馬場地域課長から、ヒグマの生態及び被害防止について報告を受けた。

齋藤委員長から「一部では、渡島半島はヒグマの目撃が多く、生息数も増えているとの報道がなされている。警察による対策も多岐にわたるので、様々な苦労があると思うが、よろしくお願いいたします。」旨の発言があった。

(6) 地域警察幹部による殉職・受傷事故防止検討会の実施

馬場地域課長から、地域警察幹部による殉職・受傷事故防止検討会の実施について報告を受けた。

中田委員から「冬期間や夜間における交通規制は、事故現場よりもかなり手前から行わなければならないことがわかった。「直前で気付いたが間に合わなかった」とならないよう、十分注意していただきたい。」旨の発言があった。

(7) 令和6年冬の交通安全運動の実施

横田交通課長から、令和6年冬の交通安全運動の実施について報告を受けた。

中田委員から「高校生とコラボしたイベントは大変面白い試みだと思う。テレビ局やラジオ局といったメディアの活用にも着目し、交通安全の普及に努めていただきたい。」旨の発言があった。

2 決裁・報告内容

令和5年2月に締結した函館方面本部と函館少年鑑別支所との協定の発展的解消について報告を受けた。

以上

